

中学校武道・ダンスの必修化関連予算



平成24年度からの完全実施に向けて、緊急的な条件整備が必要

—施設、指導者、用具等の条件整備—



1. 施設対応

武道場整備に対する補助の充実



緊急5か年で武道場の整備促進を図る

(22年度予算額)

○公立中学校武道場の整備

(3,433百万円)

武道場新築:補助率 1/2

○私立中学校等武道場の整備

(70百万円)

武道場新築:補助率 1/2

2. 指導者対応

指導者の確保



全中学校に武道・ダンスを指導できる教員や指導者を確保する

(22年度予算額)

○中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校

(260百万円)

○地域スポーツ人材を活用した運動部活動等推進事業

(301百万円)

○文部科学省等が実施する武道講習会

○都道府県教育委員会等が実施する武道講習会
(地方交付税措置)

3. 用具対応

武道関係備品・設備の充実



全中学校に武道防具等を整備する

○武道用具等の整備
(地方交付税措置)

・新学習指導要領の円滑な実施に向けて中学校の教材(柔道畳、剣道防具一式等)を整備するための財源を措置